

## 審査基準

審査項目	審査の視点	配点
講座の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座内容について事業目的が達成できる提案となっているか</li> </ul>	45
講座の学習方法・環境等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座以外での学習を促進する方法が提案されているか</li> <li>● 受講意欲を喚起し、修了まで継続的に学習できる仕組みであるか</li> </ul>	25
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用するソフトウェアの必要要件を満たせない受講生がいる場合、受講環境を提供する方法は提案されているか</li> </ul>	20
受講生の就職・転職・スキルアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受講生の就職活動時のサポート内容について提案されているか</li> <li>● 受講生の現在の仕事において、スキルアップの成果を生かすためのサポートの内容について提案されているか</li> </ul>	30
オフラインイベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業目的を達成するために効果的な提案がなされているか</li> </ul>	30
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 責任者の位置づけが明確であり、受講生をサポートし、主体的に作業が進められる人員・体制となっているか</li> <li>● それぞれの業務についての役割が明確に記載されているか</li> <li>● 十分な能力、経験及び実績を有する現場責任者及び担当者を配置しているか</li> </ul>	20
経費見積	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業執行に必要な経費が見積もられているか</li> <li>● 効果的な事業施行が見込まれる経費配分か</li> </ul>	10